

## 令和2年4月1日（水曜日） 東京都公文書館が国分寺市に移転オープンします

東京都公文書館は、令和2年4月1日（水曜日）に世田谷区から国分寺市に移転オープンします。

利用者が充実したサービスを受けられる環境を整え、公文書や歴史に関する調査研究を深める支援を行います。ぜひお越しください。

### 1 新公文書館の概要

#### (1) 施設のZEB化

省エネ対策と太陽光発電により、都有施設として初めてZEB<sup>\*</sup>（Zero Energy Building）化を実証する建物となっています。

※ 省エネ基準よりもエネルギー消費量を50%以上削減した上で、積極的に再生可能エネルギーの利用を図った建物のこと。

#### (2) 開館日の拡大

利用者の利便性向上のため、新たに土曜日も開館します（企画展示の開催時に、開館時間の延長や臨時開館を行うことがあります。）。

#### (3) 所蔵資料の展示室を設置

常設展示室と企画展示室の二つの展示室を設けます。

常設展示室では、江戸・東京の歴史をグラフィックにより分かりやすく紹介します。また、タブレットも設置して、展示資料の内容を深く探求するほか、関連するテーマの解説を選択して学ぶことができます。

#### (4) デジタルアーカイブサービスを開始

江戸明治期史料や重要文化財に指定されている東京府・東京市行政文書など閲覧利用の多いものを中心にインターネットに公開し、自宅等で閲覧できるようになります。

#### (5) 研修室の一般貸出し

研究会や講演会などにご利用いただける研修室（有料）を、一般の方に貸し出します。

### 2 開館記念企画展示「守る、伝える～東京のアーカイブズ」

#### (1) 期間

令和2年4月1日（水曜日）から同年6月13日（土曜日）まで

#### (2) 場所

東京都公文書館1階企画展示室

#### (3) 内容

1700年代から2000年代まで、およそ300年にわたる主要な所蔵資料（明

治元年8月、東京府が開設されるとき事務記録である「東京府御開書留」など）をご紹介します。

#### 《東京都公文書館の概要》

(1) 所在地

国分寺市泉町二丁目2番21号

(最寄駅) JR中央線・武蔵野線「西国分寺」駅 徒歩約8分

(2) 開館時間※

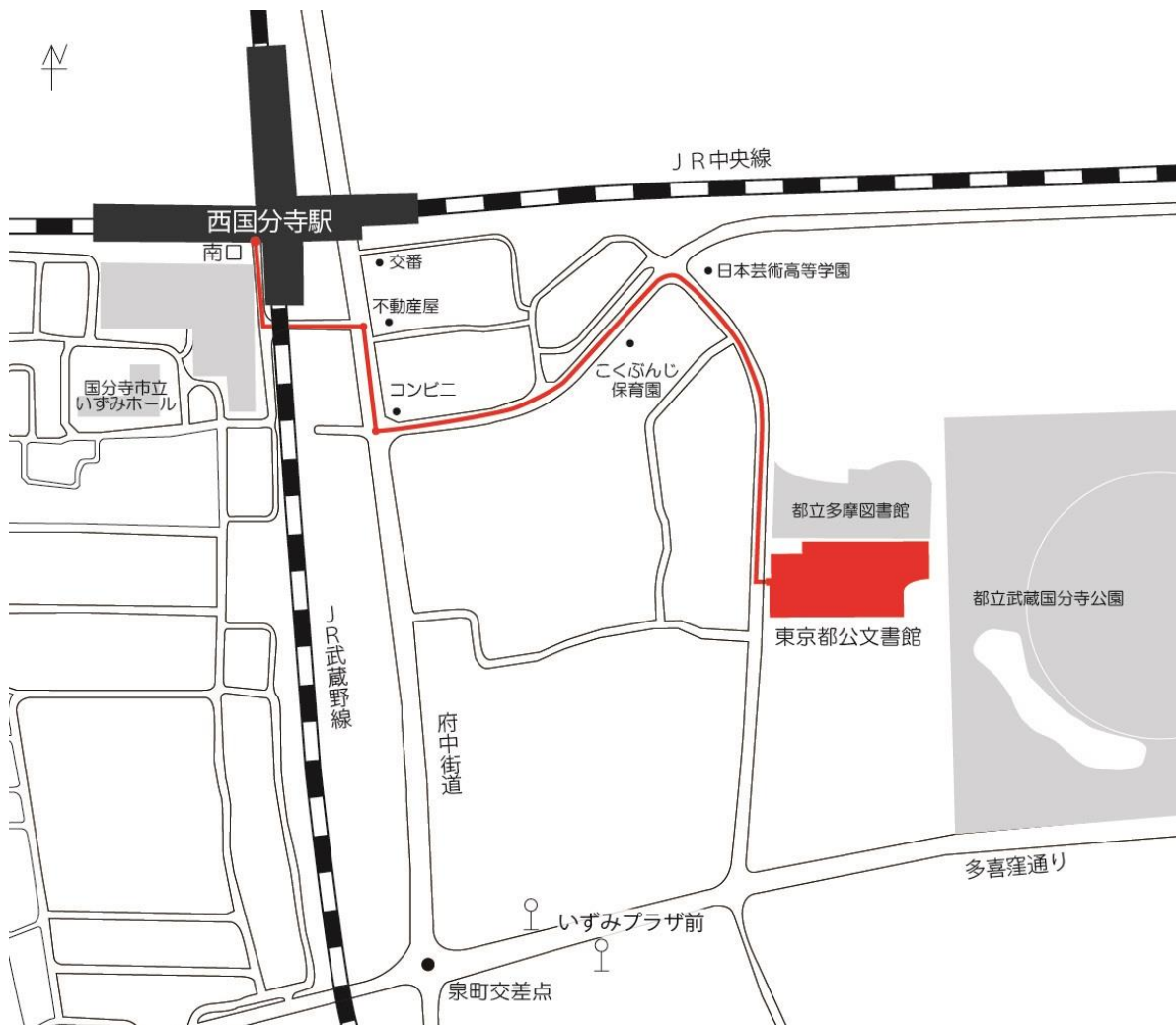
午前9時から午後5時まで

(3) 休館日※

日曜日、祝日、年末年始（12月28日から1月4日まで）、第3水曜日など

※企画展示の開催時に、開館時間の延長や臨時開館を行うことがあります。

#### <案内図>



問合せ先

東京都公文書館

電話 03-3707-2601 (令和2年2月28日まで)

042-313-8460 (令和2年3月2日から)